

小5国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 80.0%

ねらい：漢字の読み書きが正確に答えられるかを問う。

分析と対策：漢字の読みを覚えたら、その漢字を正しく書けるかどうかを確認しておきましょう。

2 部首 77.5%

ねらい：漢字の部首を正確に答えられるかを問う。

分析と対策：部首を何となく答えるのではなく、まちがって覚えていないかなど、改めて確認しましょう。

3 同音・同訓異字 71.9%

ねらい：同音異義語や同訓異字の使い分けについて問う。

分析と対策：問われている言葉だけで判断せずに、文の内容から漢字を判断しましょう。同じ読み方であっても、漢字がちがうと意味も全く変わってきます。正しいと思う漢字をあてはめてみて、文の意味が通るかどうか考えて答えましょう。

4 つなぎことば 98.3%

ねらい：正しいつなぎことばを入れられるかを問う。

分析と対策：文と文の内容から、どのつなぎことばが適切なかを判断します。前の文とあとの文が逆接なのか、それとも順接なのかなど、それぞれの内容のちがいを読み取りましょう。つなぎことばでは文脈をとらえることが重要です。

5 説明文の読み取り 47.6%

ねらい：話題を読み取り、問題の内容について適切に答えることができるかを問う。

分析と対策：「じゃんけん」についての文章です。じゃんけんの歴史や、どのような戦略だと勝率が上がるのかなどが述べられています。(1)は二つの時期を答えます。(2)は指示語の問題です。(3)は理由を答える問題、(5)は下線部⑤の直後の文に書かれた内容をしっかりと理解してから答えましょう。(6)は最後の段落に着目します。じゃんけんはどのようなゲームなのか、どういった魅力があるのかを読み取りましょう。

6 物語の読み取り 33.0%

ねらい：場面の変化を読み取り、主人公の思いをとらえられるかを問う。

分析と対策：つむぎと一生の俳句が書かれた青いノートのやりとりをえがいた物語です。(1)は物語の舞台となる季節を読み取る問題、(2)(4)(7)は文脈からつむぎの思いや気持ちをとらえる問題です。(3)は問われた部分の状況把握問題、(5)はつむぎの気持ちの変化をしっかりととらえます。(6)は自分の言葉で字数内にまとめる問題、(8)は文章全体の理解について問う問題です。

全体の平均点は 61.2点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。